

**質問** 東日本大震災から6年経つが、その後も熊本地震や大型台風、豪雨災害など多様な災害が発生している。また、首都直下地震の発生確率は、30年以内に70%といわれており、更なる防災機能の強化が求められる。そこで

小川 龍美 議員（公明党）

## 防災機能の強化について問う

**町長** 避難所運営が円滑に行われるよう体制を確立していく

**町長** 防災・災害復興対策を行ううえで、積極的に女性の参画を推進する。

**町長** 防災・災害復興対策を行ううえで、積極的に女性の参画を推進する。

**町長** 避難所となる小中学校体育館と中学校武道場の非構造部材の耐震化を早期に行う必要がある。29年度予算案に調査・設計費を計上した。

**町長** 認識症カプエを29年度から本格的に実施していく方向。



耐震工事を行った中央体育館の天井

**町長** 避難所となる小中学校体育館と中学校武道場の非構造部材の耐震化を早期に行う必要がある。29年度予算案に調査・設計費を計上した。

こんな質問もありました

認知症対策の取り組みは

**町長** 認識症カプエを29年度から本格的に実施していく方向。

大坪 国広 議員（日本共産党）

## 安心できる医療・介護について問う



**町長** 地域包括ケアシステムの構築を目指す

**質問** 国の29年度予算では、後期高齢者医療保険料の大幅な引き上げ、70歳以上の高額療養費や高額介護サービス費の負担増などが計画されている。そこで、次の3点について所見を伺う。

**町長** 現在実態調査を

**町長** 国が激変緩和のために進めている特例措置を段階的に縮小する。29年度約500人が対象となる見込み。

**町長** 今後、介護保険システムの構築を目指す。

**町長** 国民健康保険料は加入者の生活に配慮しながら徐々に引き上

**町長** 今後、介護保険システムの構築を目指す。



「まちかどデー」の様子（シルバーまちかど）

森 巨 議員（自民新国会）

## 町の魅力と宝、まちづくりへの理念について問う

**町長** 活力に満ちた生活を送れる社会を目指す

**質問** わが国は、太古から社会制度の変遷、惨禍を経験しながらも住民の英知と努力により着実に発展してきた歴史を有している。わが町も、町制施行以前より先達の志を受け継ぎ、今日のまちの姿があるものと認識する。今後、どのような科学

**町長** 10年、50年後、さらにはその後の町の姿を見つめてまちづくりを進めてきた。町民や事業所、地域団体などと町が対等な関係で役割と責任を分担するとともに、手を取り合い

**町長** 活力に満ちた生活を送れる社会を目指す

**町長** 活力に満ちた生活を送れる社会を目指す

**町長** 活力に満ちた生活を送れる社会を目指す

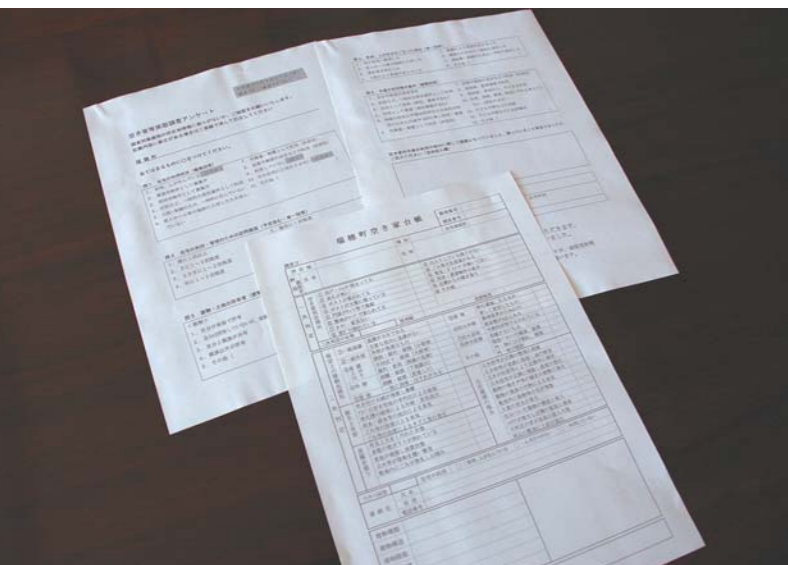


さくらまつりで賑わう六道山公園

近藤 浩 議員（改革みずほの会）

## 空き家対策と活用策を進めよ

**町長** 行政が主体となって空き家をすぐ活用することは難しい



所有者に対して行ったアンケート

**質問** 空き家は放置が続き、環境や安全面などで大きな支障となる。少子高齢化の中、今後も空き家問題は深刻になると考えられる。28年度町予算で「空き家等実態調査委託料」が計上されたが、この調査によって、ど

**町長** 外観目視による調査で206件の空き家とされる建物を出した。その後、所有者らに対して郵送によるアンケートを行い、